

別記様式第6号

産地活性化総合対策事業（国産花きイノベーション推進事業）に関する事業評価票

都道府県名	事業実施主体名	事業実施初年度	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況				具体的な取組内容	事業内容 (検討会構成員、実施回数、実証試験の内容等)	地方農政局長等の意見
				基準年 (計画策定時) 平成 29年	目標年 令和 4年	目標値	達成度合			
北海道	北海道花き振興協議会	平成30年度	取組に参加した生産者の出荷量	98,694千本	86,376千本	108,564千本	-124.8%	(当初計画) ・検討会の開催 ・花文化の展示会等の開催 ・講演会等の開催 ・効果分析の実施 ・花育体験及び福祉園芸体験の実施 ・成果の普及 (改善計画) ・気候変動や燃油価格高騰に対応した生産体制の強化 ・需要拡大に向けた取組	(当初計画) ・検討会構成員：北海道花き生産連合会、北海道鉢花生産組合、北海道ばら研究会、ホクレン農業協同組合連合会、北海道農業協同組合中央会、北海道芝生生産者協同組合連合会、(株)札幌花き地方卸売市場、日本花き卸売市場協会北海道支所、札幌花き園芸(株)、はまなす花き(株)、北海道植物(株)、全国花卸協会東北・北海道ブロック札幌支部、北海道生花商協同組合、北海道フラワーガーデン協会、北海道園芸商同友会、日本ハンギングバスケット協会北海道支部、北海道いけ花連盟、北海道教育庁、北海道 ・実施回数：2回 ・花文化の展示（9イベント） ・講演会等の開催（7回） ・効果分析：アンケート調査の実施 ・花育体験及び福祉園芸体験（37回） ・成果の普及：関係者が集まるイベントや各種会議の場で紹介及びメールマガジンによる情報発信 (改善計画) ・ハウスの自動開閉装置の推進 ・LED装置やEOD技術の普及促進 ・花育やアレンジメント体験の実施 ・北海道花の日（8月7日）に合わせたキャンペーンの実施	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少を見込んだ他作物への移行、肥料費や光熱動力費の高騰による生産規模の縮小の影響により生産量が減少したため、目標達成に至らなかった。成果目標が未達成であるため、事業実施主体に対して目標達成に向けた改善計画の提出を求める。
			取組に参加した販売業者の取扱量（切り花及び鉢花）	切花：109,693千本 鉢花：5,664千本	切花：84,892千本 鉢花：4,329千本	切花：120,663千本 鉢花：6,231千本	切花：-226.0% 鉢花：-235.4%			